

地域教育
情報紙(25年度)
第1号



平成25年5月8日発行
＜担当＞富士・東部教育事務所
地域教育支援スタッフ
秋山俊一・高野 修
小林統也・杉田 眞

富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、地域教育の「横の連携」と「縦の接続」を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。1年に8回程度の発行を予定しています。

子どもたちの教育を地域全体で

富士・東部教育事務所 所長 小笠原 幸夫

山々の若葉が一段と色付き、吹く風にも爽やかさを感じ、躍動感にあふれた季節となりました。皆さまには、日頃より教育事務所の取り組みに対しまして、深いご理解とご協力、ご支援を賜っていますことに感謝申し上げます。

さて、新年度がスタートしヶ月が経過しました。私ども教育事務所スタッフも、平成24年度末の人事異動で6名が転出しました。前年度と大きく変わったところは、ことぶき勸学院担当者の身分が文化学習協会職員となり南北都留で1名ずつとなったこと（週4日勤務）、スクールソーシャルワーカーが1名増員され3名体制となったことです。このように職員体制は変わりましたが、それぞれの担当が責任と誠意を持って担当業務に取り組んで参ります。

現在の教育事務所は、平成13年に南北都留の教育事務所が統合され名称が「富士北麓・東部教育事務所」となり、更に平成18年に「富士・東部教育事務所」に変わり今日に至っております。当初24名の常勤でのスタートでしたが、現在常勤15名と非常勤3名と圧縮されてしまい厳しい状況が続いております。

さて、教育事務所の統合以来続いている「地域教育フォーラム（南都留）」「明日の風（北都留）」の取り組みは、学校・家庭・地域の方々、そして関係諸団体のご理解とご協力を得て、年々充実し素晴らしい成果を上げて参りました。昨今、いじめ・不登校・体罰等様々な課題が山積する教育現場ですが、このような時だからこそ、「子どもたちの教育は地域全体で担う」という意志を大切に、今まで以上に関係機関の連携を重視し意思疎通を図りすすめていくことが必要と考えます。

子どもたちの笑顔は、集団生活で一番大切なものであり、私たち大人にとっても仕事への活力になります。私たちの願いは様々な取り組みを通して、地域の未来を担う健全な子どもたちの育成にあります。本年度も、学校・家庭・地域、そして様々な関係諸機関との連携を更に深め、子どもたちにより豊かな体験や感動を与える機会を多く持ち、子どもたちの健やかな成長のため、教育事務所スタッフも努力して参ります。何とぞご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

【南・北都留地域教育推進連絡協議会（事務局：教育事務所）の主な地域教育関連事業】

＜北都留関係＞

◎主催事業

- 一人一花運動 [4月] ・ ・ フォトライブラリー展 [11月]
- 地域教育推進連絡協議会総会 [7月12日(金) 上野原文化ホール]
- 三遊亭小遊三師匠とふれあう会 [6月30日(日)]
- アスリート実技講習会 (7回予定)
 - ① 5月11日(土) ② 6月22日(土) ③ 10月5日(土) ④ 10月26日(土)
 - ⑤ 11月9日(土) ⑥ 2月22日(土) ⑦ 3月8日(土)
- アスリート役員：渡邊保志様（大月東中学校・明日の風アスリート代表）、
葛木治彦様（大月西小学校・副代表）、河端雄一様（大月東小学校・事務局長）
- 伊藤知治教士八段剣道教室 [未定]

○小林雅英コーチ野球教室 [未定]

◎共催事業

○帝京科学大学夏休み親子科学教室 [7月21日(日)]

○わかっふるサイエンスフェスティバル in 都留高 SSH (旧科学の祭典) [10月12日(土)]

○サイエンスラボ都留高校 (地域中学生対象自然科学教室) [①9月21日(土) ②11月30日(土)]

○サイエンスセミナー [①8月10日(土) ②12月7日(土) 都留高校]

◎協力事業

○シオジ森の学校 ①4月20日(土) ②5月25日(土) ③8月 [未定]

④8月 [未定] ⑤10月 [未定] ⑥10月 [未定]

<南都留関係>

◎主催事業

○富士吉田地区小中高連携連絡会議・小中高連携連絡養護教員部会 [年2回]

○地域教育推進連絡協議会総会・講演会 [6月12日(水)]

(講演会: 演題「未定」 登山家 渡辺 玉枝 氏)

○教育相談ネットワーク会議 [年3回]

○南都留地域教育フォーラム [10月31日(木)]

○都留地区青少年の健全育成を目指す中高連携連絡会議 [12月上旬予定]

◎共催事業

○親子カルチャー教室 (富士北稜高等学校) [7月27日(土) Am]

○親子ものづくり教室 (谷村工業高等学校) [8月17日(土)]

◎協力事業

○特別支援学級担当者学習会 [年4回]

【社会教育関連事業】

【社会教育関連事業】

◎家庭教育子育て支援 (子育て出前講座及び講演会, NPO 等関係団体指導)

◎南都留地区社会教育担当者会 (年10回)

◎南都留地区ジュニアリーダー合同キャンプ (8月6日~7日: 都留市宝の山ふれあいの里)

◎南都留地区社教委連・公連合同研修会及び講演会 (①5月15日 ②10月3日 ③11月12日)

◎北都留地区社会教育・社会体育業務説明会 (①4月24日 ②10月10日 ③3月5日)

◎放課後子どもプラン推進 (上野原市・都留市)

○社会教育委員・公民館職員研修会 (上野原市等)

○子育て支援リーダー・ステップアップ講座 (市町村受講者対応)

◆山梨ことぶき勸学院

“老い故に 学びをやめるのではない 学びを止めるから老いるのだ”

平成25年4月17日(水)、コラニー文化ホールにて山梨ことぶき勸学院第27期生入学式が行われた。本年度は「都留拠点」(北都留教室・南都留教室)として31名の入学生を迎えるスタート。受付では、26期生(2年生)が出迎える。「おはようございます」の挨拶と笑顔に先輩が後輩を包み込むような温かさが感じられた。本年度から、ことぶき勸学院は「甲府拠点」と「都留拠点」の2カ所での開校となり、ここ都留拠点では昨年度までの南北それぞれの教室が1つの学園として活動していく。体制が変わったことで、生徒さんたちの不安も大きく、戸惑いながらのスタートとなったが、さすがは勸学院。2年生の委員長をはじめ、本日の当番だけでなく何人もの2年生が早々に集まり、南北教室が互いに声をかけあっていた。まさしくバーナードショーの言葉「老い故に…」そのまま、今年も元気・笑顔あふれる「教室」になりそうだ。

